

2025年度 前期始業式

聖書 ルカによる福音書10章25-37節（新約聖書125頁）

すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」イエスは言われた。「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか。」彼は答えた。「『心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、私の隣人とは誰ですか」と言った。イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追い剥ぎに襲われた。追い剥ぎたちはその人の服を剥ぎ取り、殴りつけ、瀕死の状態にして逃げ去った。ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、反対側を通って行った。同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、反対側を通って行った。ところが、旅をしていたあるサマリア人は、その場所に来ると、その人を見て気の毒に思い、近寄って傷にオリーブ油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分の家畜に乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』この三人の中で、誰が追い剥ぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」律法の専門家は言った。「その人に憐れみをかけた人です。」イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」

探究学習

実は知らない人も多いと思いますが、春休みに来年度、紫（現在の中学三年生）が高校一年で使う教科書が決まり発表されました。その特徴は問題解決を探る「探究学習」です。知識の習得を中心とする授業から、主体的に考える力を育てる内容です。

例えば「理数探究基礎」はノーベル賞研究から課題（疑問）、観察と実験、考察、研究発表の流れを、「家庭総合」は大学の授業料がどう集められ使われているか、「保健体育」は医学が進歩しても感染症が消滅しないのはなぜかと探究します。

実は総合型、学校推薦型選抜という「年内入試」は大学受験者の半数（五割）以上です。小論文、面接、志望理由書で探究学習の成果をアピールする機会が増えています。

もう答えを求められる知識や技能の学習は当然、当たり前のことです。これからは他者や社会の問題に気づく探究の時代になっています。もちろん、繰り返しになりますが地道に努力し、知識や技能を積み重ねていくのは当然、当たり前のことです。

例えば今日の聖書でも、サマリア人を模範にしましょうはまでの学習です。でもあなたは追い剥ぎに襲われた人を無視して通り過ぎていく祭司やレビ人でしょうか、立ち止まり近寄り傷の手当てをし、宿屋へ連れて、自分のお金も渡し、帰りがけに戻ってくると約束するサマリア人でしょうか、それとも介抱を頼まれた宿屋の主人でしょうか、ひょっとしたらまさか襲った追い剥ぎでしょうか、あるいは襲われた本人でしょうか。それを想像して考えるだけで罪を犯す他人（ひと）とは、犯罪が起こる社会とは、そして自分はどんな人なのかと考えられます。そうして私に、私たちに、何が、今、最も大切で必要なのかを考えられます。

今日はこの後、生徒会の皆さん、英和生が熟議し、モニタリングした新しい校則が発表されます。皆さんのここまでの取り組みに敬意と誇りを覚えます。そしてこれからも考え続け、話し合いを続けて下さい。終わりはありません。

四月は出会いの季節です。新入生、新しい先生を迎えました。新しい出会いを通して、さまざまな考えの違う人に耳を傾ける季節です。英和は社会や時代がどんなに変化しても、聖書の言葉を味わい、どんな時にも最も大切で、必要なものを探究していく学校です。ぜひその探究を楽しんでいきましょう。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い、知恵の源である主よ、わたしたちはただあなたの賜物によってまことの知恵を得ることができます。どうかあなたの名によって建てられた静岡英和女学院に恵みを与え、共に学ぶ者を祝福してともに知識を深め、あなたの与える幸いに気づき、謙遜な心をもってあなたを仰ぐことができるようにしてください。。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン